

## 令和2年度 第2回尾道市公立大学法人評価委員会 書面審議概要

新型コロナウイルス禍の状況を踏まえ、評価委員会を書面審議にて開催した。

- 1 日 時 令和2年8月5日～12日
- 2 審議委員 萩原泰治委員長、瀬戸務委員、高垣孝久委員、豊田雅子委員、藤井保委員
- 3 書面審議概要  
令和元事業年度の業務実績に関する評価結果及び評価結果（小項目評価）について、一部修正の上、作成した。

## 主な修正箇所

## ◆資料5-① 評価結果

ページ	項目	修正前	修正後
10	2-(1)ア	(2) 研究の実施体制 ア 科学研究費補助金の書類について、有志の勉強会を開催し、積極的に外部資金への申請を行ったことは評価できる。	削除 (大学の自己評価の修正により、小項目評価の特記事項を削除したため。)
10	3-(2)ア	(2) 学生生活の支援 ア 第1回《学生生活実態調査》を行ったことは評価できる。	(2) 学生生活の支援 ア 第1回《学生生活実態調査》の結果を踏まえ、適切な学生指導につなげていただきたい。

## ◆資料5-② 評価結果 小項目評価

ページ	項目	修正前	修正後
16	(3)-①ア	[評価委員会の特記事項] 卒論の審査体制の強化は評価できる。	[評価委員会の特記事項] 卒論の審査体制の強化は、組織的な教育実施体制の観点から評価できる。

## ◆その他の主な修正箇所

○記載の統一

- ・ 取り組み → 取組（名詞）、取り組む（動詞）
- ・ 受け入れ → 受入れ
- ・ 台湾国立嘉義大学